

## 令和2年度四万十市教育研究会の活動についての意見集約

【注 △：成果（肯定的意見） ▼：課題】

サークルⅠ、サークルⅡとも、今年度の活動方法について否定的な意見よりも肯定的な意見が多く見られました。また、来年度への課題となる意見もありました。以下に、主要な意見を掲載します。ただ、今年度のサークル・部会の活動の変更は、新型コロナウイルス感染防止のために行ったものではなく、あくまでも教職員の研修機会の精選が主な目的であったことをお知りおきください。

### 1. サークルⅠの活動をふりかえって

#### ①教科サークルを四万十市内で開催される研修会等（授業づくり講座等）に替えたことについて

△授業づくり講座を研修会とすることで、日々の授業実践力向上に役立てられる部分が多く参考になりました。

△毎年、授業者を決めるのが大変だが、指定された授業にさせていただいてよかったのではないかな。

△中村小は、研究発表会においてたくさんの先生方からご意見をいただき、次の実践につなげることができよかった。

△各教科での研究授業になると、事務局と授業者だけが大変になるが、今年度授業づくり講座を取り組み、学校全体で取り組むことができた。

△今年度は授業づくり講座の指定を受けていたので、学校での研究授業とサークルⅠの活動を兼ねることができたので負担感もなく良かった。

△教員が一斉に研修にでる機会がなくなったので、子どもの学習機会が保障されてよかった。

△教科的に人数が少なく、活動の幅が狭かったりする部分があるため、他の研修会で、別教科等の先生方と一緒に研修できる場があって、よかった。

△入っている教科の研修がなくても、他の教科の研修に行くことができるという仕組みがよかった。

△他教科を見ることで教科と教科のつながりを確認できた。

△開催される研修での教科等に偏りがあることはやむを得ないと思います。

▼サークルの目的を考えたとき、この方法でよいのか疑問が残ります。研究内容についての検討が必要ではないか。

▼自主的な教科サークルの活動がなくなるので、その面では残念に感じる。

▼今年度は希望の教科に関係ない教科に参加することになったが、希望の教科に参加できるとよいと思った。

▼実施されない教科もあったので、その点は課題だと思う。

▼今年はコロナということもあり対外研修がほぼ中止となりました。技能教科としての立場で言いますと、専門教科研がなくなってしまった（エリア内で学習する機会）のは寂しいです。授業づくり講座は次年度以降も継続されるようですが、技能教科はないようですので独自の学ぶ機会はないものかと思います。

▼今回の講座が四万十市内のみの研修会であったため、選択肢がなかった。来年度は四万十市のみでなく郡内の研修会に広げていただければ研修の幅が増える。

▼新型コロナウイルス感染防止により、希望していた研修会に全員が参加できなかった。

▼少人数でも、他校の取り組み、授業参観をしたい気持ちもある。

▼会が精選されたのはよかったと思う。ただ、研修会になると、教科担当者同士で日頃の授業について具体的に交流する時間が限られてくるので、5教科であれば、教科担当者会のときにそのような時間を取るなどすれば、（サークルの会がなくても）補えるのではないかと思う。

▼一定授業改善が進み、授業づくり講座の必要性が低くなれば、元の自由な課題を研究するサークルに戻すべきだと考えます。

## ②事務・養護教諭・栄養教諭部会の活動について

△定期的に部会を行うことで、市として統一することや業務内容について、共通確認や情報交換もできるため、部会は必要である。

△それぞれの部会の実態や必要性に応じて、活動すればよいと思います。

▼全体の共同実施の場もあり、そこで対応できる部分もあったが、幅広く研修して力量を高めるという点では、例年通りいかなかった。

▼全体で情報交換の場が欲しい。今後とも必要だと思う。

## ③その他

△サークルⅠの計画報告も様式があり、作成しやすく、適切であったと思う。

## 2. サークルⅡの活動をふりかえって

### ①研究大会を休止したことについて

△夏季研修会の1回でしたが、自分の所属するサークルでの話を聞くことができよかったです。

授業時数確保のためにも夏の1回で良かったと思います。

△サークルごとに研修の機会は取れ活動できたので特に不具合はなかった。

△研修の在り方を見直し、精選といった点からも適切であったと思います。授業公開等の実施については、各サークルで適宜実施していくことができるのではないのでしょうか。

△妥当な判断だったと思うし、夏季研修会が充実していたので、研究大会を休止したことの不足は感じなかった。

△夏期休業中の研修のみで良かったと思います。または、夏期休業中を中止して、秋の研究大会にしてはどうでしょうか？

▼部会によっては、授業があったほうがよい。

▼夏期研修1回のみだったのも、やはりもう1回集まって情報交換等をやりたかった。

▼サークルⅡの活動が1回しかなかったのも、あまり学ぶ機会が少なかったように感じます。サークル活動をするのであれば、複数回行った方がよいと思いました。

### ②その他

▼夏季休業中の全体での教育講演会について、リモートで各校で視聴する形でなら実施できると思う。

▼令和3年度は更に早めの決定がほしい。